

# 幕末から明治への変遷

～卯辰山から崎浦を経て野田へ～

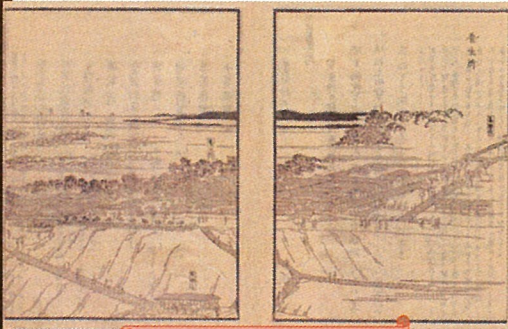
## 崎浦公民館

崎浦公民館は、近年塩硝の道を辿る地域の歴史を研究し、その結果を発表してきましたが、今回は塩硝生産が終わる幕末から明治にかけて、崎浦地域周辺の変化と、将来へどう活かせばよいか、焦点をあてました。

慶応三年（一八六七）

### 幕末の卯辰山開拓

十四代藩主前田慶章による卯辰山開拓事業



卯辰山養成所

慶応四年（一八六八）

### 北越戦争

加賀藩から七千六百名が出兵し百三名が戦死

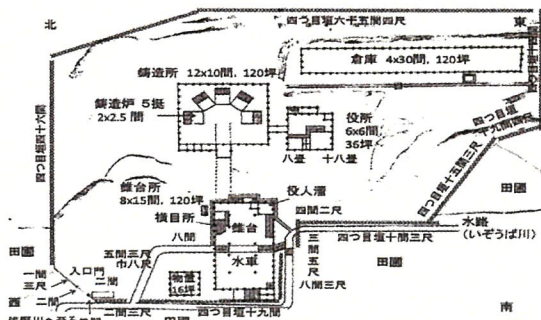


小川仙之助隊 戦場の図

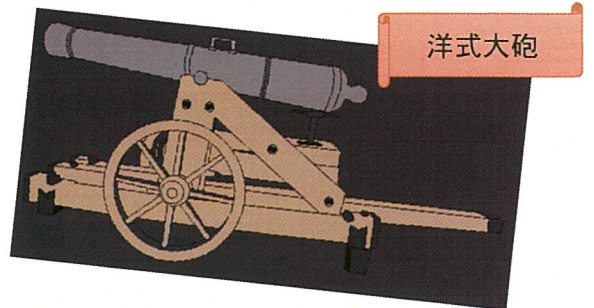
安政元年（一八五四）

### 幕末の軍備拡張

火薬の増産  
洋式大砲の製造



鈴見鑄造場

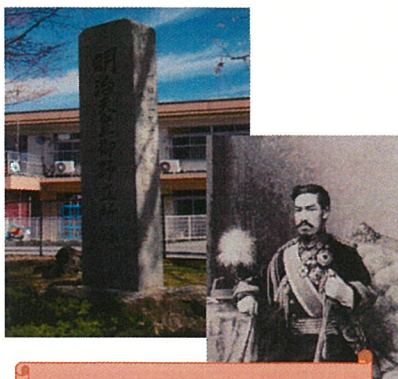


洋式大砲

明治十一年（一八七八）

### 明治天皇の御親閲

金沢歩兵第七聯隊が明治天皇の御親閲を受ける



明治天皇御野立所跡碑

貞享四年（一六八七）

### 救済小屋の刀工 六代清光

新撰組沖田総司や東條英機首相も愛用した名刀「加州清光」



などなど...